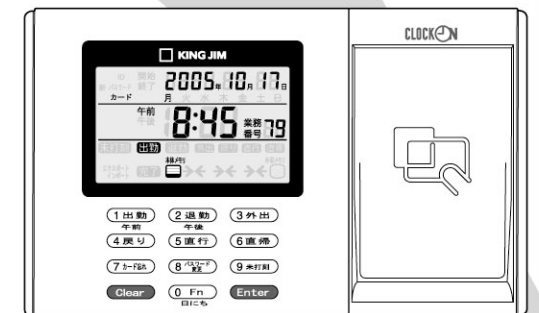
勤怠管理システム「クロックオン」

タイムレコーダータイプ **CL50SN**

取扱説明書

株式会社キングジム
東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031

はじめに

このたびは、勤怠管理システム「クロックオン」CL50SNをお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「クロックオン」タイムレコーダータイプの使いかたを、タイムレコーダー（CLR50）の操作方法「タイムレコーダー本体操作編」・「タイムレコーダー本体応用設定編」に、PCタイムレコーダー（CPD50N）のパソコンへのインストール方法を「インストール編」に分けて説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。PCタイムレコーダー（CPD50N）の操作方法については、CD-ROM（CL50N）内の取扱説明書（PDFデータ）をご覧ください。

取扱説明書には操作方法以外にも、使用上の注意などを記載しています。
いつもお手元においてご利用ください。

「クロックオン」CL50SNを本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心からお願い申し上げます。
なお、本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず、「販売店名」「購入日」などの記入を、確認し、販売店からお受け取りください。

●この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
●この装置は、電波法に基づき総務省指定第IC-04001号の指定形式を受けたユニットを内蔵した誘導式読み書き通信設備です。使用周波数は、13.56MHz帯です。本機を分解したり、改造したりすると、法律により罰せられることがあります。周囲に複数のリーダー/ライターをご使用の場合、1m以上間隔をあけてお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線機が近くにないことを確認してお使いください。
●この製品は、日本国内専用です。
●本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
●本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
●本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

!!注意!!

●本機・USBメモリ・パソコンに保存したデータは、長時間・永久的な保存はできません。故障、修理、検査などに起因するデータの消失の損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

「キングジム」、KINGJIM、CLOCKONはいずれも株式会社キングジムの商標です。
Microsoft® Windows® は、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における商標または登録商標です。
FeliCa（フェリカ）は、ソニー株式会社の登録商標です。
FeliCa（フェリカ）は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

安全上のご注意・・・必ずお守りください!

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。
本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

●表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

	⚠ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	⃠ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	❗ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

警告

ACアダプタについて

同梱の専用アダプタ（AC0605J）以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。

ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。

ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。

警告

その他

本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり、火災・感電の原因となります。破損した場合には、ACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
ぬれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。

本機や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶらないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息の恐れがあります。
本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、ACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。
注意

その他

本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いているところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。
本機を壁に取り付ける場合は、本体の重さを支えられる壁面および壁の素材に適したネジなどで、固定してください。落下したりしてけがをするおそれがあります。
その他のご注意

■本機の使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。

■クロックオンカード・USBメモリの取扱いに関しては、それぞれの取扱説明書をご確認ください。

■直射日光の当たる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。

■ACアダプタ差込み口・USBインタフェイスコネクタなどに物をつめたり、ふさいだりしないでください。

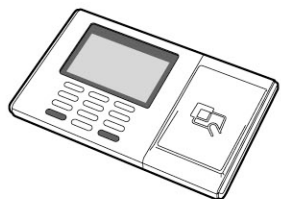
■キーボードの操作はていねいにおこなってください。乱暴な操作は故障の原因となります。また、ペン先などの鋭利なものでのキー操作は絶対におやめください。

■長期間使わないときは、本体裏の時計バックアップスイッチのプレートをはずし、スイッチを「OFF」にし、ACアダプタを本機から取りはずしてください。
本機、ACアダプタは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて保管してください。

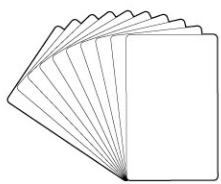
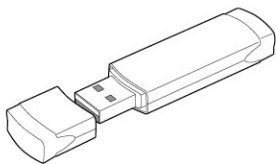
■本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。

■取扱説明書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。

目 次

同梱品の確認

「クロックオン」
タイムレコーダータイプ本体:CLR50

ACアダプタ:AC0605J

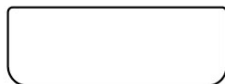
CD-ROM:
CL50N（PCタイムレコーダー）

クロックオンカード(取扱説明書付)
FeliCa対応非接触ICカード：10枚

USBメモリ(取扱説明書付)

「社員証」印刷ラベル:6組(12片)

「CL50SN」取扱説明書

保証書

時計バックアップスイッチプレート

壁掛けパーツ:壁に掛ける時に本体を平行にさせるパーツです。

本体吊り下げネジ:壁に掛ける時に本体を吊り下げるためのネジ(2本)

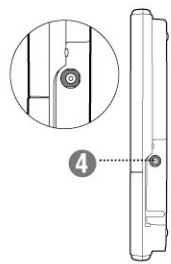
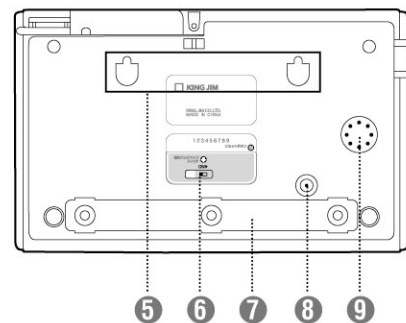
別売品のご案内

クロックオンカード（CF10K）	クロックオンカード：10枚 「社員証」印刷ラベル：6組（12片）

1 タイムレコーダー本体操作編

各部の名前とはたらき

■ 本体正面

■ 本体左側面　■ 本体奥面

■ 本体背面

■ 本体正面

❶ キーの説明

- 1 出勤 ● 1(数字)／出勤(出勤打刻時に使用)
- 午前 ● 午前(時刻合わせ、直行･直帰･未打刻などの設定に使用)
- 2 退勤 ● 2(数字)／退勤(退勤打刻時に使用)
- 午後 ● 午後(時刻合わせ、直行･直帰･未打刻などの設定に使用)
- 3 外出 ● 3(数字)／外出(外出打刻時に使用)
- 4 戻り ● 4(数字)／戻り(戻り打刻時に使用)
- 5 直行 ● 5(数字)／直行(直行打刻時に使用)
- 6 直帰 ● 6(数字)／直帰(直帰打刻時に使用)
- 7 カード忘れ ● 7(数字)／カード忘れ(カード忘れ打刻時に使用)
- 8 パスワード変更 ● 8(数字)／パスワード変更(パスワード変更時に使用)
- 9 未打刻 ● 9(数字)／未打刻(未打刻処理時に使用)
- 0 Fn ● 0(数字)／Fn(管理者設定に使用)
- 日にち ● 日にち(未打刻処理時に使用)
- Clear ● Clear(文字の削除や前の状態に戻す時に使用)
- Enter ● Enter(操作を確定する時に使用)

❷ カードリーダーエリア

刻印部分に、クロックオンカードをタッチしてください。

■ 本体左側面

❸ USBインターフェイスコネクタ(USBメモリ専用)

■ 本体奥面

❹ ACアダプタ差込み口

■ 本体背面

❺ 壁掛け穴

❻ 時計バックアップスイッチ

❼ 壁掛けパーツ取付部

❽ リセットボタン

❾ スピーカー

本体メモリ

レベル	0	1	2	3	4
データ表示／件数表示					
現在の件数	0	1~7,999	8,000~15,999	16,000~23,499	23,500~24,000

!注意! レベル4表示中は、アイコンが点滅します。

外部メモリ

レベル	0	1	2	3	4
残容量					
現在の容量	0~25%	26~50%	51~75%	76%~	書き込み不能

■ ディスプレイ

❶ カード･ID･パスワード･新パスワードなど必要な操作を点滅表示で知らせます。

❷ 打刻エクスポートの期間指定時に点灯します。

❸ 時刻の表示(12時間制)

❹ 年･月･日･曜日の表示

❺ 業務番号の表示

❻ 同一打刻モードを連続して打刻した時に点灯します。

❼ 打刻データの転送(エクスポート)表示／社員データの転送(エクスポート･インポート)表示

❽ 打刻モードの表示

❾ 操作の完了時に点灯します。打刻データ照会時に点滅します。

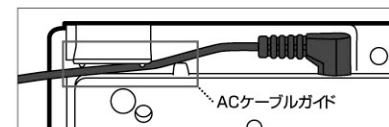
❿ 本体メモリ･外部メモリの状況表示／データ転送の表示

使う前の準備

1 設置位置を決める

!注意!	本機を鉄など金属製の材質の机などの上に置くと、正常に動作しない場合があります。充分に動作確認をおこなったうえで、ご使用ください。

2 ACアダプタを接続する

① ACアダプタのプラグを奥面のACアダプタ差込み口にしっかりと差込み、ACケーブルガイドを通します。

② ACアダプタをコンセントに差込みます。

!注意!	●ACアダプタのコードを強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。 ●プラグのショートなどにより、安全機能がはたらきACアダプタの回路が遮断されることがあります。 ●使用中にACアダプタを外すと「未打刻」データは、失われます。 ●ACアダプタは、保証対象外です。

3 本体背面の時計バックアップスイッチをONにする

① 時計が動いていることを確認します。

② 先が細いもので、スイッチを「ON」にします。

時計バックアップスイッチ ON▶

③ スイッチを固定させるため、黄色の部分に同梱のプレートを貼り付けます。

!注意!	バックアップスイッチを「OFF」にすると停電時などに時計のバックアップが働きません。

4 管理者パスワードを登録する

!参照! P.9

5 時刻を合わせる

!参照! P.10

6 クロックオンカードを登録する

!参照! P.11～13

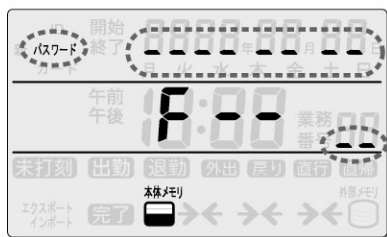
基本設定について

1. 管理者パスワード登録・変更

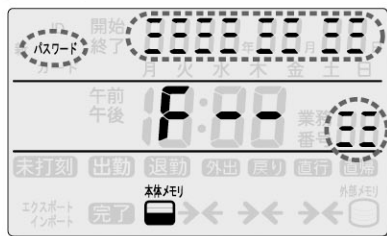
勤怠管理で一番重要な時刻設定やカード登録・削除、打刻エクスポート（月次処理）などの操作は、管理者がおこないます。管理者を限定させるために「管理者パスワード」を設定します。

!注意!	管理者パスワードは、管理者以外には、開示しないでください。

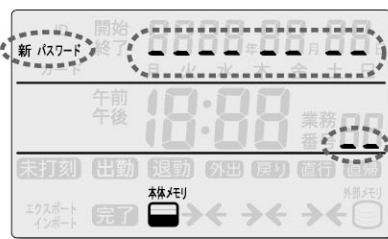
1 0 Fn を押す

管理者パスワード入力を促す「パスワード」が点滅します。

2 管理者パスワード（10桁）を入力する

入力に応じてダミー表示されます。

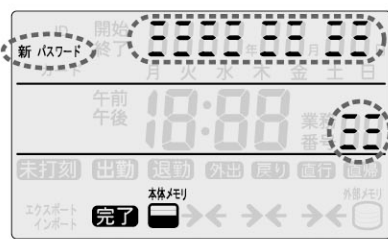
!注意!	購入直後およびリセット後は、「9999999 999」と入力してください。

3 Enter を押す

4 「0」「1」を入力する

「新 パスワード」が点滅します。

5 新しい管理者パスワード（10桁）を入力する

入力に応じてダミー表示されます。

6 Enter を押す

登録・変更が完了し、「ピッ！」と確認音が鳴り、完了が表示されます。

!注意!	前の操作に戻る時は、Clear を押してください。数回押すと打刻画面まで戻ります。

2. 時刻の合わせ方

タイムレコーダーの時刻を合わせます。

1 0 Fn を押す

2 管理者パスワード（10桁）を入力し、Enter を押す

!注意!	購入直後およびリセット後は、「9999999 999」と入力してください。

3 「0」「2」を入力する

西暦の下2桁・月2桁・日2桁の計6桁が点滅します。

4 年月日を合わせる

西暦の下2桁・月2桁・日2桁の計6桁を入力します。

例 2005年12月1日 ➡ 051201

5 Enter を押す

午前または午後が点滅します。

6 1出勤 午前 または 2退勤 午後 を押す

時刻が点滅します。

7 時刻を合わせる

時を2桁（01～12）・分を2桁（00～59）の計4桁を入力します。

例 8：30 ➡ 0830

8 Enter を押す

時刻セットが完了し、「ピッ！」と確認音が鳴り、完了が表示されます。

!注意!	前の操作に戻る時は、Clear を押してください。数回押すと打刻画面まで戻ります。

3. クロックオンカードの登録

クロックオンカードでカード打刻をおこなうためには、タイムレコーダーにクロックオンカードと社員情報（社員ID・パスワード）を登録する必要があります。カード登録には、タイムレコーダーに直接登録する「カード個別登録」とパソコンで社員情報を作成し、USBメモリでタイムレコーダーに転送する「カード一括登録」があります。

■個別登録　クロックオンカードを一枚ずつ、登録します。

1 0 Fn を押す

2 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意!	購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

3 「1」「2」を入力する

カードタッチを促す「カード」が点滅します。

4 未登録のクロックオンカードをタイムレコーダーの「カードリーダーエリア」にタッチする

「ピッ!」と確認音が鳴り、社員IDの入力を促す「ID」が点滅します。

5 社員IDを入力する

4～8文字の「ID」を入力します。

6 Enter **を押す**

社員パスワードの入力を促す「パスワード」が点滅します。

7 社員パスワードを入力する

4～8文字の「パスワード」を入力します。

!参照! P.14「パスワード変更」

8 Enter **を押す**

カード登録が完了し、「ピッ! 」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。
複数のカードを登録する時は、3～7を繰り返します。

9 カード登録をやめる時は、Clear を押す

数回押すと打刻画面まで戻ります。

!注意!	●登録済のクロックオンカードをタッチすると「ビィー」とNG音が鳴り、登録できません。カードデータを一旦削除してから再登録してください。 **!参照!** P.13「カードデータの削除」

■一括登録（USBメモリを使用）　パソコンでカードデータを作成し、USBメモリでタイムレコーダーに転送して登録します。

1 クロックオンカードの仮登録をする

カード固有の番号を読み込むため、「個別登録」をおこなってカードを仮登録します。

!参照! P.11「クロックオンカードの個別登録」

!注意!	社員ID・パスワードについては、仮登録します。最終的には、パソコンでのデータ作成時に修正します。

2 カードデータのエクスポート（取り出し方）

① 0 Fn を押す

② 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意!	購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

③ 「1」「4」を入力する
「エクスポート」と「外部メモリ」が点滅します。

④ USBメモリをタイムレコーダーのUSBインターフェイスコネクタに挿入する。
外部メモリの状態を表示します。

⑤ Enter を押す
エクスポート状況を ➔ で表示します。

データ転送が完了し、「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意!	●**データ転送中は、USBメモリを抜かないでください。データの破損およびタイムレコーダー本体の故障の原因となります。** ●外部メモリが、点滅している時は、USBメモリが装着されていない、USBメモリの故障、データ形式が異なるなどが考えられます。正しい操作もしくは、データを作成ください。

3 パソコンでデータを修正する

USBメモリのデータをパソコンに取り込みデータを修正します。

4 修正したデータは、「CSV（カンマ区切り）形式」で保存し、USBメモリに転送する

5 0 Fn **を押す**

6 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意!	購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

7 「1」「1」を入力する

「インポート」と「外部メモリ」が点滅します。

8 登録済みのUSBメモリをタイムレコーダーのUSBインターフェイスコネクタに挿入する

外部メモリの状態を表示します。

9 Enter **を押す**

インポート状況を ← で表示します。

データ転送が完了し、「ピッ! 」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意!	●**データ転送中は、USBメモリを抜かないでください。データの破損およびタイムレコーダー本体の故障の原因となります。** ●一括登録は、既存データに上書きします。上書きしても問題ないかを、充分にご確認のうえ Enter を押してください。 ●Microsoft　Excelで「ID.csv」という名称のファイルを作成し、USBメモリを使いタイムレコーダーにデータ転送をおこなうと、カードデータが初期化されます。 ●外部メモリが、点滅している時は、USBメモリが装着されていない、USBメモリの故障、データ形式が異なるなどが考えられます。正しい操作をするもしくは、データを再作成してください。

● Microsoft Excelを使って カードデータを修正

!参照! P.12「クロックオンカードの一括登録」
2 カードデータのエクスポート(取り出し方)

USBメモリのデータをパソコンに取り込み Microsoft Excelでデータを開きA列のIDとC列のパスワードを変更してください。

① A列：ID(社員コード)

② B列：カード番号(IDMID)

③ C列：パスワード

Microsoft Excel - ID.CSV

	① A	② B	③ C	D
1	1111	010106018f034013	1111	
2	2222	1.0106E+14	2222	
3	1	1.0105E+14	1	
4				

データを保存する場合は、必ず「CSV(カンマ区切り)」を選択して保存してください。

!注意!	●タイムレコーダー本体のID・パスワードは、4～8文字の数字しか受け付けません。数字以外の文字は、入力しないでください。 ●「csv(カンマ区切り)形式」のデータをExcelで開くと、12桁以上の数値がテキスト上表示されなかったり、ゼロで始まる数値(01、001など)は、「1」と表示されますが、データ転送には、問題ありません。

4. カードデータの削除

タイムレコーダーに登録した不要となったカードデータを削除します。

1 （0 Fn）を押す

2 管理者パスワード(10桁)を入力し、 Enter を押す

!注意!	購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

3 「**1**」「**3**」を入力する

カードタッチを促す「カード」が点滅します。

4 不要なカードをタイムレコーダーの「カードリーダーエリア」にタッチする

社員IDが点灯します。

5 社員IDを確認し、 Enter を押す

本体メモリのカードデータが削除され、「ピッ!」と確認音が鳴り、 完了 が表示されます。
複数のカードを削除する時は、3～5を繰り返します。
カードを無くした時は、3の状態で（7 カード忘れ）を押し不要なカードの「ID」を入力しても、削除できます。

6 カードデータ削除をやめる時は、 Clear を押す

数回押すと打刻画面に戻ります。

!注意!	●Microsoft Excelで「ID.csv」という名称のファイルを作成し、USBメモリを使いタイムレコーダーにデータ転送をおこなうと、カードデータが初期化されます。

5. パスワード変更

個人パスワードを変更します。

1 （8 パスワード変更）を押す

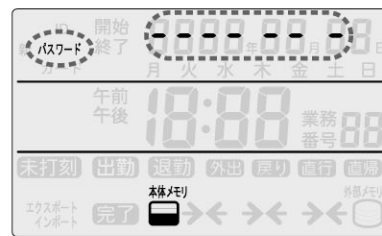
カードタッチを促す「カード」が点滅します。

2 カードをタイムレコーダーの「カードリーダーエリア」にタッチする

社員パスワードの入力を促す「パスワード」が点滅します。

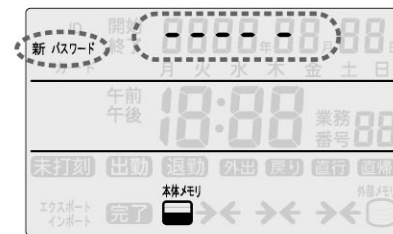
!注意!	パスワード変更は、カードのみ受付けます。

3 現在のパスワードを入力する

4～8文字の「パスワード」を入力します。入力に応じてダミー表示されます。

4 Enter を押す

「新パスワード」が点滅します。

5 新しいパスワードを入力する

4～8文字の「パスワード」を入力します。入力に応じてダミー表示されます。

6 Enter を押す

パスワード変更が完了し、「ピッ!」と確認音が鳴り、 完了 が表示されます。

6. 打刻データのエクスポート(月次処理)

本体メモリに蓄えられた、打刻データをUSBメモリに転送します。転送後の本体メモリの保持・消滅を選択できます。

!注意! 購入直後およびリセット後は、「oFF」となります。　**!参照!** P.25「打刻データバックアップ設定」

● 打刻データバックアップ「oFF」設定時のエクスポート方法

本体メモリに蓄えられた終了日までの打刻データがUSBメモリに移動し、本体メモリのデータは、消滅します。

1 0 Fn を押す

2 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意! 購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

3 「9」「9」を入力する

エクスポートと終了年月日が点滅します。

4 終了に「051130」の計6桁を入力する

5 Enter を押す

エクスポートと外部メモリが点滅します。

6 同梱のUSBメモリをタイムレコーダーのUSBインターフェイスコネクタに挿入する

外部メモリの状態を表示します。

7 Enter を押す

エクスポートの状況を ➔ で表示します。

データ転送が完了し、「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意!

- **データ転送中は、USBメモリを抜かないでください。データの破損およびタイムレコーダー本体の故障の原因となります。**
- 外部メモリが、点滅している時は、USBメモリが装着されていない、USBメモリの故障、データ形式が異なるなどが考えられます。正しい操作もしくは、データを作成ください。
- 本体メモリを空にする場合は終了日に当日を設定してください。ディスプレイの本体メモリレベルが「0」になります。
- エクスポートした打刻データを保存する場合は、データ名を締日などに変更することをお勧めします。
- PCタイムレコーダー(CPD50N)への打刻データのインポートについては、PCタイムレコーダーの取扱説明書をご確認上おこなってください。
- 未打刻データの確認のために、打刻データをこまめにパソコンに転送し、集計することをお勧めします。
- 本体メモリ表示が、フルメモリー状態の時は古い打刻データが消滅します。フルメモリー表示になる前に打刻データをパソコンに転送してください。

● 打刻データバックアップ「on」設定時のエクスポート方法

本体メモリに蓄えられた開始日～終了日までの打刻データをUSBメモリにコピーします。本体メモリの打刻データは、保持されます。

1 0 Fn を押す

2 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意! 購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

3 「9」「9」を入力する

エクスポートと開始年月日が点滅します。

4 転送する打刻データの開始日を西暦の下2桁・月2桁・日2桁の計6桁を入力する

!注意! エクスポート実施日(当日)は入力できません。

5 Enter を押す

6 終了日を西暦の下2桁・月を2桁・日を2桁の計6桁を入力する

7 Enter を押す

エクスポートと外部メモリが点滅します。

8 同梱のUSBメモリをタイムレコーダーのUSBインターフェイスコネクタに挿入する

外部メモリの状態を表示します。

9 Enter を押す

エクスポートの状況を ➔ で表示します。

データ転送が完了し、「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意!

- **データ転送中は、USBメモリを抜かないでください。データの破損およびタイムレコーダー本体の故障の原因となります。**
- 外部メモリが、点滅している時は、USBメモリが装着されていない、USBメモリの故障、データ形式が異なるなどが考えられます。正しい操作もしくは、データを作成ください。
- 本体メモリにも打刻データが、バックアップされるため、ディスプレイの本体メモリレベルは、エクスポート前と変わりません。
- エクスポートした打刻データを保存する場合は、データ名を締日などに変更することをお勧めします。
- PCタイムレコーダー(CPD50N)への打刻データのインポートについては、PCタイムレコーダーの取扱説明書をご確認上おこなってください。
- 未打刻データの確認のために、打刻データをこまめにパソコンに転送し、集計することをお勧めします。
- 本体メモリ表示が、フルメモリー状態の時は古い打刻データが消滅します。フルメモリー表示になる前に打刻データをパソコンに転送してください。

!参照! 本体メモリを空にする。
打刻データバックアップ設定を「oFF」に変更し、終了日を当日に設定してからエクスポートをおこなってください。
P.25「打刻データバックアップ設定」

打刻について

1. カード打刻

クロックオンカードを使う打刻方法です。

1 （1出勤）（2退勤）（3外出）（4戻り）の該当する打刻モードボタンを押す

!参照! P.24「打刻モード設定」

2 業務番号を入力する場合は、2桁の数字を入力する

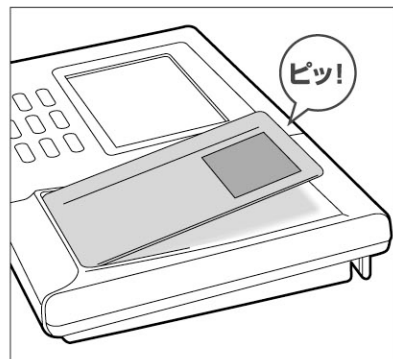
業務番号を使用しない時は、
「00」のまま Enter を押します。

!参照! P.18「カードを忘れた時の打刻」

!注意!	●業務番号設定が「oFF」になっていると、この操作は不要です。 **!参照!** P.23「業務番号設定」 **●表示中の打刻モード・業務番号から変更がない時は、カードをタッチするだけで打刻できます。** ●業務番号は、PCタイムレコーダー（CPD 50N）のシフト勤務をお使いになる場合、必要となります。

3 登録済みのクロックオンカードをタイムレコーダーの「カードリーダーエリア」にタッチする

打刻を受け付けると「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。打刻に不具合があったり、未登録のクロックオンカードをタッチすると、「ビィ〜」とNG音が鳴ります。

未打刻がある場合は、「ピッピッピッ!」と注意音が鳴り、未打刻 が表示されます。打刻は受け付けられ、完了 も表示されます。

!注意!	●カードリーダーエリアの刻印部分に確実にタッチしてください。 ●電波を妨げるもの（通電性のあるもの）と一緒にタッチすると打刻できません。 以下のものとは離してお持ちください。 ○他の非接触ICカード ○たばこの銀紙やスクラッチカードなどアルミ箔を使用したもの ○コイン・貴金属・鍵などの貴金属類 ○銀色地のポイントカード類 ●財布や定期入れなどに入れたままタッチすると、電波を妨げるものが入っていたり、財布やパスケースの厚みによって、打刻できないことがあります。 ●一日の打刻受付可能回数 出勤（直行）・退勤（直帰）：各2回 外出・戻り：各3回

2. カードを忘れた時の打刻

クロックオンカードを忘れた場合、個人「ID」と「パスワード」で打刻できます。

1 （1出勤）（2退勤）（3外出）（4戻り）の該当する打刻モードボタンを押す

2 業務番号を入力する場合は、2桁の数字を入力する

業務番号を使用しない時は、
「00」のまま Enter を押します。

!注意!	●業務番号設定が「oFF」になっていると、この操作は不要です。 **!参照!** P.23「業務番号設定」 **●表示中の打刻モード・業務番号から変更がない時は、カードをタッチするだけで打刻できます。** ●業務番号は、PCタイムレコーダー（CPD 50N）のシフト勤務をお使いになる場合、必要となります。

3 （7カード忘れ）を押す

社員IDの入力を促す「ID」が点滅します。4〜8文字の「ID」を入力します。

4 社員IDを入力し、Enter を押す

「パスワード」が点滅します。

5 パスワードを入力する

4〜8文字の「パスワード」を入力します。入力に応じてダミー表示されます。

6 Enter を押す

打刻を受け付けると「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。
打刻に不具合がある場合は、「ビィ〜」とNG音が鳴ります。

未打刻がある場合は、「ピッピッピッ!」と注意音が鳴り、未打刻 が表示されます。打刻は受け付けられ、完了 も表示されます。

!注意!	●一日の打刻受付可能回数 出勤（直行）・退勤（直帰）：各2回 外出・戻り：各3回

3. 直行・直帰打刻

直行・直帰などで打刻できない場合は、事前に予約打刻ができます。

1 （5 直行）または（6 直帰）を押す

2 業務番号を入力する場合は、2桁の数字を入力する

業務番号を使用しない時は、「00」のまま Enter を押します。

!参照! P.18「カードを忘れた時の打刻」

!注意!	●業務番号設定が「oFF」になっていると、この操作は不要です。 **!参照!** P.23「業務番号設定」 ●**表示中の打刻モード・業務番号から変更がない時は、カードをタッチするだけで打刻できます。** ●業務番号は、PCタイムレコーダー（CPD 50N）のシフト勤務をお使いになる場合、必要となります。

3 登録済みのクロックオンカードをタッチする

直行・直帰をおこなう年・月・日が点滅します。

4 西暦の下2桁・月を2桁・日を2桁の計6桁を入力する

5 Enter を押す

午前または午後が点滅します。

6 （1 出勤 午前）または（2 退勤 午後）を押す

時刻が点滅します。

7 時を2桁（01～12）・分を2桁（00～59）の計4桁を入力する

8 Enter を押す

直行・直帰打刻を受け付けると、「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意!	●直行は出勤、直帰は退勤の予約打刻機能です。 ●予約可能範囲は、現在の時刻～1ヶ月後までです。 ●前の操作に戻る時は、Clear を押してください。数回押すと打刻画面まで戻ります。

!参照! PCタイムレコーダーでは、「直行」「直帰」データと「出勤」「退勤」データとは、識別できます。

4. 未打刻の処理

打刻忘れや直行・直帰での打刻モレ／打刻ミスが発生した次の打刻の際に 未打刻 と表示されます。
未打刻処理をおこなうと打刻データが登録され、未打刻 が消えます。

1 （9 未打刻）を押す

!注意!	● 未打刻 表示は、直近の「未打刻」データ1件のみ登録できます。 ●「未打刻」は、7日以内に登録してください。

2 業務番号を入力する場合は、2桁の数字を入力する

業務番号を使用しない時は、「00」のまま Enter を押します。

!参照! P.18「カードを忘れた時の打刻」

!注意!	●業務番号設定が「oFF」になっていると、この操作は不要です。 **!参照!** P.23「業務番号設定」 ●**表示中の打刻モード・業務番号から変更がない時は、カードをタッチするだけで打刻できます。** ●業務番号は、PCタイムレコーダー（CPD 50N）のシフト勤務をお使いになる場合、必要となります。

3 登録済みのクロックオンカードをタッチする

直近の「未打刻」データが表示されます。

4 日を変更する場合は、（0 Fn 日にち）を押して変更する

未打刻の範囲内の日にちを表示します。

!注意!	●出勤「未打刻」は、前回の退勤打刻～当日の退勤打刻の間で退勤時間を設定します。 ●退勤「未打刻」は、前回の出勤打刻～当日の出勤打刻の間で出勤時間を設定します。

5 Enter を押す

午前または午後が点滅します。

6 （1 出勤 午前）または（2 退勤 午後）を押す

7 時を2桁（01～12）・分を2桁（00～59）の計4桁を入力する

8 Enter を押す

未打刻処理を受け付けると、「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意!	前の操作に戻る時は、Clear を押してください。数回押すと打刻画面まで戻ります。

!参照! PCタイムレコーダーでは、「未打刻」を処理したデータと「出勤」「退勤」データとは、識別できます。

5. 打刻データ照会

本体メモリに蓄えられた打刻データを照会することができます。

1 Enter を押しながら、運用中のクロックオンカードを「カードリーダーエリア」にタッチする

タッチしたカードの最新打刻データが表示されます。

!注意!	● 完了 の点滅は、打刻データの照会中であることを示します。 ● 10秒間 Enter を押さないと、打刻画面に戻ります。 ● 直行・直帰打刻、未打刻処理データ照会時は、直行・直帰 アイコンが点灯します。

2 Enter を押す

2回前の打刻データが表示されます。Enter を押すごとに打刻データが遡り表示されます。

!注意!	打刻データ照会中に Enter を押すと、打刻データが遡って表示されます。 照会データがなくなると「ビィ～」と確認音が鳴り、打刻画面に戻ります。

タイムレコーダー本体応用設定編

CLOCK ON

応用設定について

1. 業務番号設定

業務番号「あり／なし」の設定をおこないます。
業務番号「あり(on)」　:タイムレコーダー(CPD50N)のシフト勤務に対応します。
　　　　「なし(oFF)」:打刻モード切り替え時に、業務番号の入力が不要となります。

!注意! 購入直後およびリセット後は、「oFF」となります。

1 0 Fn を押す

2 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意! 購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

3 「0」「3」を入力する

「業務番号」が点灯し、
現在の設定(onまたはoFF)が表示されます。
「on」:業務番号あり
「oFF」:業務番号なし

4 0 Fn を押す

キーを押すごとに、「on／oFF」が切り換わります。

5 Enter を押す

「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。
業務番号が表示されていない時は、業務番号を入力せずにカード打刻がおこなえます。

!注意! 前の操作に戻る時は、Clear を押してください。数回押すと打刻画面まで戻ります。

2. 打刻モード設定

打刻モードの「手動／自動」切り換えの設定をおこないます。
自動「on」:「出勤」モードの開始～終了時間を設定し、その時間に応じて、出勤 退勤 が切り換わります。
手動「off」:カード打刻前に打刻モードボタンを押し、打刻します。

!注意!
- 業務番号「あり(on)」の場合は、打刻モード設定「oFF」をおすすめします。
- 購入直後およびリセット後は、「oFF」となります。

1 0 Fn を押す

2 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意! 購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

3 「0」「4」を入力する

「出勤」表示が点灯し、
現在の設定(onまたはoFF)が表示されます。
「on」:自動切換・「oFF」:手動切換

4 0 Fn を押す

キーを押すごとに、「on／oFF」が切り換わります。

5 Enter を押す

「on」:切換開始時刻設定画面(現在の設定)が表示され、午前または午後が点滅します。

「oFF」:「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意! 前の操作に戻る時は、Clear を押してください。数回押すと打刻画面まで戻ります。

6 1 出勤 午前 または 2 退勤 午後 を押す

切換開始時刻が点滅します。

7 「出勤」の切り換え開始時刻を設定する

時を2桁(01～12)・分を2桁(00～59)の計4桁を入力します。

例 8:30 ➡ 0830

8 Enter を押す

「終了」が点灯し、「午後」が点滅します。

9 1 出勤 午前 または 2 退勤 午後 を押す

切換終了時刻が点滅します。

10 「出勤」の切り換え終了時刻(「退勤」切り換わり時刻)を設定する

時を2桁(01～12)・分を2桁(00～59)の計4桁を入力します。

11 Enter を押す

「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意! 前の操作に戻る時は、Clear を押してください。数回押すと打刻画面まで戻ります。

3. 打刻データバックアップ設定

打刻データのエクスポート（月次処理）の際、打刻データの「保持（on）」・「消滅（off）」を選択します。

打刻データ「保持（on）」：打刻データエクスポートに関わらず本体データフルメモリーまで打刻データを保持し、その後は新規の打刻に応じて、古いデータから順次消滅します。

打刻データ「消滅（oFF）」：打刻データエクスポート完了後、指定した期間の打刻データが、本体メモリから消滅します。

!注意!	購入直後およびリセット後は、「oFF」となります。

1 0 Fn を押す

2 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意!	購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

3 「**0**」「**5**」を入力する

「本体メモリ」が点灯し、
現在の設定（onまたはoFF）が表示されます。
「on」：データ保持・「oFF」：データ消滅

4 0 Fn を押す

キーを押すごとに、「on／oFF」が切り換わります。

5 Enter を押す

「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意!	●前の操作に戻る時は、Clear を押してください。数回押すと打刻画面まで戻ります。 ●購入直後およびリセット後は、「oFF」となります。 ●打刻データバックアップ設定 ・「on」 打刻データのエクスポートをおこなうと本体メモリに保存してある打刻データのうち、エクスポート開始日〜終了日までに打刻データが、USBメモリにコピーされます。本体メモリにも打刻データが、バックアップされるため、ディスプレイの本体メモリレベルは、エクスポート前と変わりません。 ・「oFF」 打刻データのエクスポートをおこなうと、本体メモリに保存してある終了日までの打刻データがUSBメモリに移動します。本体メモリを空にする場合は終了日に当日を設定してください。ディスプレイの本体メモリレベルが「0」になります。 ●PCタイムレコーダー（CPD50N）への打刻データのインポートについては、PCタイムレコーダーの取扱説明書をご確認上おこなってください。

4. 未打刻表示設定

未打刻表示機能の有効・無効を選択します。未打刻機能を有効にすると未打刻発生時に 未打刻 が表示され「ピッピッピッ」と注意音が鳴るので、打刻者に打刻モレや打刻ミスがあることをお知らせします。
タイムレコーダーで未打刻時刻の入力がおこなえます。

!参照! P.20「未打刻の処理」

未打刻表示「on」　：未打刻表示機能を有効にします。
未打刻表示「oFF」：未打刻表示機能を無効にします。

!注意!	購入直後およびリセット後は、「oFF」となります。

1 0 Fn を押す

2 管理者パスワード(10桁)を入力し、Enter を押す

!注意!	購入直後およびリセット後は、「9999999999」と入力してください。

3 「**0**」「**7**」を入力する

未打刻 が点灯し、
現在の設定（on または oFF）が表示されます。

「**on**」：未打刻表示機能 有効
「**oFF**」：未打刻表示機能 無効

4 0 Fn を押す

キーを押すごとに、「**on/oFF**」が表示されます。

5 Enter を押す

「ピッ!」と確認音が鳴り、完了 が表示されます。

!注意!	● 前の操作に戻る時は、Clear を押してください。 ● 数回押すと打刻画面まで戻ります。購入直後およびリセット後は、「oFF」となります。

インストール編

- インストールについて
  「PCタイムレコーダー」のインストール

インストールについて

「PCタイムレコーダー」のインストール

ソフトの起動、操作については、CD-ROM内の取扱説明書データ（PDF）をご覧ください。

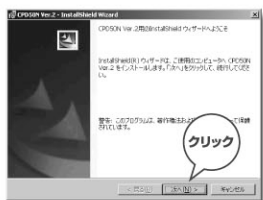
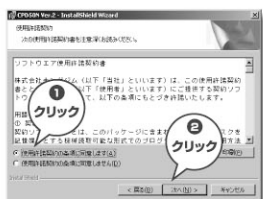
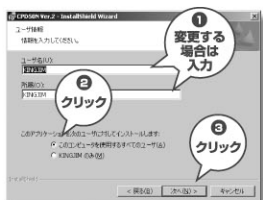
!注意!	基本ソフト日本語Windows 2000／XP／Vistaのいずれかがコンピュータにセットアップされていること、またそれらのコンピュータを使用するうえで、基本的な用語や操作について、既に理解されていることを前提にしています。用語や基本操作などについての不明な点は、日本語Windows 2000／XP／Vistaのマニュアルや、ご使用いただいているコンピュータのマニュアルなどをご覧ください。

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

2 同梱のCD-ROMを、パソコンのCD-ROMドライブに入れる。インストールプログラムが起動します。

3 「はい」をクリックすると .NetFramework 1.1のインストールが始まります。

.NetFramework 1.1 以上がインストールされていない場合に、表示されます。
.NetFramework 1.1 以上がインストールされていないとプログラムが正常に動作しません。

4 「次へ」をクリックする。

5 「使用許諾契約」の内容を確認し、同意される場合は「同意します」をクリックし、「次へ」をクリックします。

6 ユーザ情報を変更する場合は、ユーザ名・所属を修正し、インストール先をチェックし、「次へ」をクリックします。

7 インストール先「フォルダ」で確認し、インストールする場合は「次へ」をクリックする。

8 「インストール」をクリックするとインストールが始まります。インストールを中止する場合は、「キャンセル」を、前の画面に戻る場合は、「戻る」をクリックする。

9 ウィザード終了画面が表示されます。「完了」をクリックする。

10 デスクトップにショートカットが表示されます。

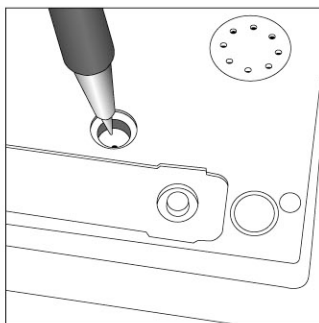
4

付　録

CLOCK ON

本機を「リセット」する

!!注意!!

●本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の要因で不具合を起こすことがあります。
●不具合によって、表示が乱れたり、正常に動作しなくなった場合は、「リセット」をおこなってください。
●「リセット」をおこなえば正常に使えるようになりますが、万一、「リセット」をおこなっても正常に動作しない場合には、お買い上げ販売店などに修理を依頼してください。なお、修理・検査をおこなうと一部のデータが失われます。あらかじめご了承ください。

タイムレコーダー裏側にある「リセット」ボタンを先の細いものでしっかりと押します。

!注意!	「リセット」後は、時刻を合わせ、管理者パスワード登録をおこなってください。時刻・管理者パスワード・未打刻データは、「リセット」されます。

●打刻データは、USBメモリへの転送および本体メモリのメモリオーバー以外では、本体に保持されます。
●カードの登録済みデータは、「カード削除」以外では、本体に保持されます。

故障かなと思ったら

正常な動作をしない

■本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の原因で不具合を起こすことがあります。
表示が乱れたり、正常に動作しなくなったときは、「リセット」をおこなってください。

ディスプレーが消える

■ACアダプタは、しっかりと接続されていますか?
本機のACアダプタ差込み口とコンセントにしっかりと接続してください。

■専用ACアダプタ以外のACアダプタを使用していませんか?
同梱のACアダプタ(AC0605J)以外のACアダプタをご使用になると、本機の回路を損傷したり、過熱するなど大変に危険です。

打刻できない

■カード登録をおこなったカードで打刻していますか?
まず、カードの登録をおこなってから、打刻をおこなってください。

■一日の打刻可能回数を越えていませんか?
一日の打刻回数は、出勤(直行)・退勤(直帰)各2回、外出・戻り各3回です。それ以上の打刻をおこなっても、受け付けません。PCタイムレコーダー(CPD50N)で打刻データを集計する時は、PCタイムレコーダー上で、一日の打刻回数を出勤(直行)・退勤(直帰)各1回に修正する必要があります。

■打刻モード選択後業務番号を確定させましたか?
業務番号を確定させないと(点滅表示中は)打刻できません。

■打刻直後に打刻していませんか?
同一カードの連続打刻を制限するために、1分以内の同一打刻は受け付けません。

カードの登録ができない

■既にカード登録をしていませんか?
登録済みのカードは、再度登録できません。
使わなくなったカードは、カードデータの削除をおこなってから、再びカードの登録をしてください。

■同じIDを入力していませんか?
異なるカードに同じIDは、登録できません。登録済みの「ID」を確認してから、登録してください。

■クロックオンカードを使ってますか?
クロックオンカード(FeliCa対応非接触ICカード)でないと登録できません。

未打刻 が消える

■本機の「リセット」をしましたか?
本機のリセットをおこなうと「時刻」「管理者パスワード」「未打刻データ」がリセットされます。
また、ACアダプタが外れても「未打刻データ」は、失われます。

■ 未打刻 が点灯してから7日以上、過ぎていませんか?
未打刻 は、発生から7日間表示されます。
それ以降の未打刻処理は、打刻データ転送後、PCタイムレコーダーでおこなってください。

本体メモリ表示が、フルメモリーから変化しない

■打刻データバックアップ設定を「on」にすると、打刻データのエクスポートをおこなっても、エクスポート済みデータを保持するため表示は変化しません。ただし、新規打刻によって、最も古い打刻データは消滅します。

USBメモリを認識しない

■同梱のUSBメモリを使っていますか?
同梱以外のUSBメモリは、動作確認をおこなっていません。必ず、同梱のUSBメモリをお使いください。

■USBメモリは、故障していませんか?
パソコンなどで、USBメモリが正常に使えるかを確認してください。

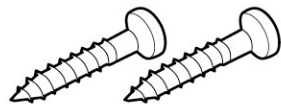
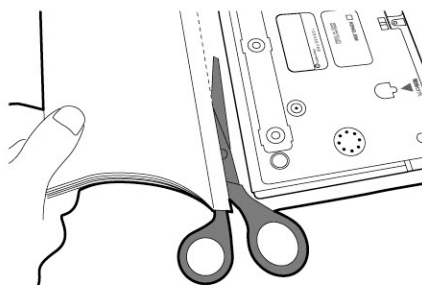
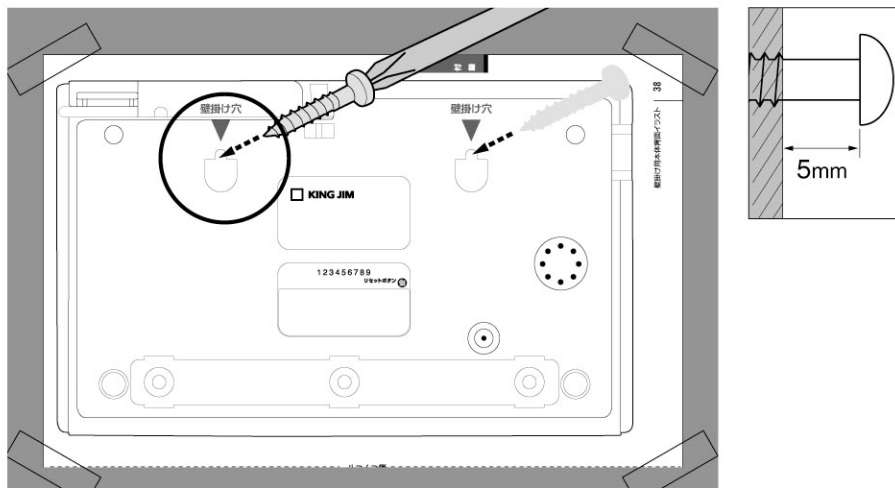
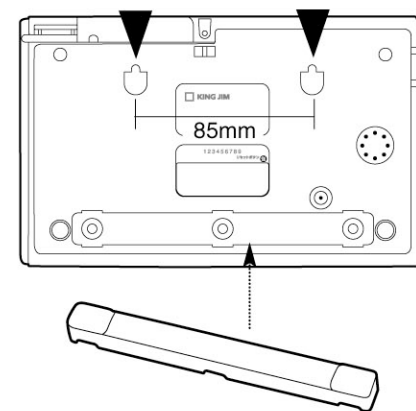
■データ形式は正しいですか?
データ形式が異なるとUSBメモリを認識しません。「csv(カンマ区切り)形式」のデータを作成してください。

打刻データのエクスポートができない

■打刻データバックアップ設定を「on」にすると、転送する打刻データの「開始」にエクスポート実施日(当日)は入力できません。前日以前を入力してください。

付録

壁に掛けて使用する

1.同梱の本体吊り下げネジを準備します。
または、お客様で壁材に合った木ネジ、L字フックなどを2本ご準備ください。
※本体裏面の「壁かけ穴」にネジなどが入ることを確認する。

2.38ページの本体背面イラストを原寸でコピーをおこなうかキリトリ線に沿って切り取ります。
イラストを設置場所にテープなどで仮留めします。

3.壁掛け穴にあわせてネジを取り付けます。
タイムレコーダー本体を吊り下げられるように、壁から5mm位開けておきます。

4.タイムレコーダー本体に付属の壁掛けパーツを装着し、壁に取り付けたネジなどに本体を吊り下げます。

注意

本機を壁に取り付ける場合は、本体の重さを支えられる壁面および壁の素材に適したネジなどで、固定してください。落下したりしてけがをするおそれがあります。

!注意! 本体背面イラストを切り取った場合は、大事に保管して下さい。

お手入れについて

本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、固く絞ったぬれ布巾で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

管理者モード（0 Fn）一覧

01	管理者パスワード登録・変更	11	カードデーター括登録（インポート）
02	時刻設定		
03	業務番号設定	12	カードデータ個別登録
04	打刻モード設定	13	カードデータの削除
05	打刻データバックアップ設定	14	カードデータエクスポート
07	未打刻表示設定	99	打刻データエクスポート

おもな仕様

タイムレコーダー本体 ／ CLR50	
寸　法	約195(W)×120(D)×25(H)mm
質　量	約350g
時　計	平均月差:±30秒
	カレンダ：2005年1月1日～2050年12月31日
	バックライト：LED常時点灯
	時計バックアップ：時計バックアップスイッチONより停電累計3年間(リチウム電池)
表　示	TN液晶
音	圧電ブザー(3音)
打　刻	FeliCa技術を利用した非接触ICカード
使用カード	クロックオンカード
最大登録者数	100名　※101名以上へのカスタマイズも承っております。(有償)
メモリ	12,000件／バックアップ12,000件　フラッシュメモリ
出力データ	打刻データフォルダ：CL500000
	打刻データ：yymmdd01.CSV
	(yymmdd：終了日・01：同一日のデータは連番繰上げで表示)
	カードデータ：ID.CSV
インターフェイス	USB接続(USBメモリ専用)
電　源	ACアダプタ(同梱ACアダプタAC0605Jを使用のこと)
設置方法	台置き、壁掛け対応
消費電流	1.5W
最大定格	3.2W
使用条件	動作時　温度：0℃～40℃　湿度：30%～80%(非結露)
	保存時　温度：−10℃～55℃　湿度：5%～80%(非結露)

ソフトウェア／ CL50N(CDP50N)	
対応OS	Microsoft Windows Vista (32bit版)
	Microsoft Windows XP(SP2以降)
	Microsoft Windows 2000(SP4以降)
	いずれのOSも日本語版
	※.NET Framework 1.1 インストール済みのこと
	※ Microsoft　Windows XP Professional x64 Editionには対応していません。
CPU	Pentium 互換プロセッサー 500MHz以上(1GHz以上推奨)
メモリ	128MB以上の空きメモリ(512MB以上を推奨)
ハードディスク占有容量	約500MB
ディスプレイ	XGA解像度1,024×768以上、256色以上の表示(65,536色以上を推奨)
ドライブ	CD-ROMドライブ必須
インターフェイス	USB接続(USBメモリにてデータの授受)

付録

個人情報について

お客様の個人情報の取り扱いについて

当社はお客様よりユーザー登録時や登録後に適宜ご提供いただく個人情報を
下記に従って、適切に利用・管理いたします。

●お客様の個人情報を次の目的で利用します。

1.お客様に対するサービス・サポートの実施・提供
2.当社及び当社の関連会社の商品・サービスのご案内やこれらに関するお客様へのお問い合わせ
3.個人を識別できない形式での統計情報としての利用・提供
4.お客様からのご意見を製品等の改善や改良に繋げるため
5.その他当社の事業範囲における正当な利用目的

●お客様の承諾なく個人情報を第三者に提供しません。

但し、当社は、上記利用目的の範囲内で、守秘義務を負う業務委託先(統計業者、配送業者、印刷業者等)に個人情報を開示することがあります。

●商品サービスのご案内、お客様へのお問い合わせについては、お客様の要望があれば、これらを停止します。

●個人情報の参照、訂正、削除を求められた場合は速やかに対応致します。但し、当社業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合など、お申し出の内容によりましてはお受けすることができないことがございますので、予めご了解くださいますようお願い致します。

※当社の個人情報の取り扱いに関する詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。
ホームページアドレス　http://www.kingjim.co.jp/

ユーザー登録情報に関するお問い合わせ先
お客様相談室

TEL 03-3864-1234　受付時間:平日(月曜日～金曜日)　午前9時～午後5時30分

付録

アフターサービスについて

■ 保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証書裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■ 修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本機およびご使用中のACアダプタ・クロックオンカード・USBメモリなど一式と保証書をお買い上げ販売店などまで、お持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。お買い上げ販売店などまでお持ちください。なお、修理・検査をおこなうと打刻データなどが消去されます。あらかじめご了承ください。

■ お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店などや当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通） ナットクのパートナー
お客様相談室 0120-79-8107

携帯電話・PHSをご使用の場合は、以下をご利用ください。

お客様相談室

東京 TEL 03-3864-1234　名古屋 TEL 052-935-4038
大阪 TEL 06-6263-1654　福　岡 TEL 092-413-3977

受付時間:平日（月曜日～金曜日） 午前9時～午後5時30分

■ 最新情報については

「クロックオン」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。
ホームページアドレス　http://www.kingjim.co.jp/

■ 別売品のお求めでお困りのときは

取扱説明書、クロックオンカードなど別売品のご購入に際し、どこで、どの様にして購入したら良いかお困りのときは、お買い上げ販売店、または下記へお問い合わせください。

株式会社キングジム　〒101-0031　東京都千代田区東神田2丁目10番18号

札　幌 TEL 011-811-0593　名古屋 TEL 052-935-4038
仙　台 TEL 022-236-4110　大　阪 TEL 06-6263-1654
さいたま TEL 048-651-0198　広　島 TEL 082-291-8458
本　社 TEL 03-3864-1234　福　岡 TEL 092-413-3977
横　浜 TEL 045-212-3280

株式会社キングビジネスサポート

TEL 03-3864-5646　FAX 03-3864-5647

勤怠管理システム「クロックオン」
タイムレコーダータイプ CL50SN　取扱説明書
2008年8月　第2版

付録

キリトリ線

付録